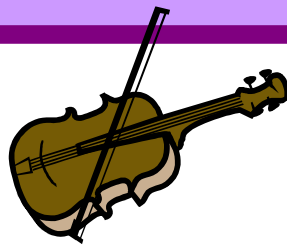
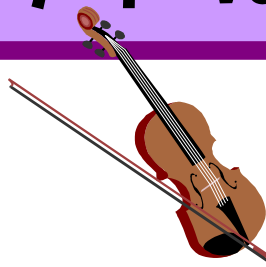
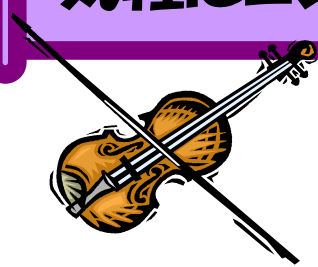


# 倉田コミュニティハウス通信

2011年4月号 NO. 53

〒244-0816 戸塚区上倉田町 1865-4 Tel/fax 045-866-1800

## 気軽にコンサート vol 16 弦楽四重奏



日時：2011年5月14日（土）午後4時から1時間程度

開場：午後3時半 出演：バツカスカルテット

定員：先着60名様 **予約は要りません。参加費：無料です。**

曲目：モーツァルト／アイネ・クライネ・ナハトムジーク バッハ／管弦楽組曲 他

\* 60名様以上の場合は立ち見となることもございますのでご了承下さい。また、車での  
ご来館はご遠慮ください。天候による開場時間や曲目等が変更となる場合もございます。  
ご了承下さい。ご家族、お友達同士、どうぞお気軽にお越し下さい。



## パッチワーク講座



6月10・24日（金）	7月8・22日（金）	8月26日（金）
9月9日（金）	全6回、午後2時～5時	

募集人数：16名 費用：4000円（4点の材料費・受講費全て含む）

内容：①ピンクッション、②ハワイアンキルトの手提げバッグ、③テーブルセンター、④袋物

持ち物：お手持ちの糸（出来ればミシン糸）、針、はさみ等

申し込み：5月11日（水）10時から来館・電話にて受け付けます。定員になり次第締め切ります。

\*申し込み時、参加費を添え、お申し込み下さい。電話の場合には5月25日までに手続きをお願いいたします。キャンセルの場合、返金はできませんので、ご了承下さい。

4月の予定表詳しくはお問い合わせ下さい。

日			
1(金)	<b>抽選会</b>	午前 10 時から 2011 年 5 月分の抽選会です。	
2・9 16・23 30(土)	<b>3時になったら ラジオ体操プラスお茶</b>	<b>0 歳～高齢者 どなたでもどうぞ</b>	簡単な体操をして、その後 お茶会です。 <b>参加費 100 円です。</b>
5(火)	<b>1・2・3 クラブ &amp; フリースペース</b>	<b>1 歳～未就園児向け の子育て支援です。</b>	申し込みは終了いたしました。 <b>午後 12 時から 1 時まで</b> フリースペースになります。
9(土)	<b>男の手料理 vol 1 春のイタリアン料理講座</b>		申し込みは終了いたしました。
15(金)	<b>サロン上倉田</b>	高齢者・幼児向けサロン 上倉田杜協共催事業	お年寄りも大人も子供も 楽しいひと時をお過ごしください。 <b>午前 10 時から午後 2 時まで</b>
19(火)	<b>0 歳児クラブ</b>	<b>0 歳児向け の子育て支援です。</b>	申し込みは終了しましたが、 ご希望の方はお問い合わせください。
19(火)	<b>フリースペース</b>	親子の遊びスペース	<b>午後 2 時から 3 時まで</b>
20(水)	<b>ぴよぴよクラブ</b>	<b>8 ヶ月～1 歳半向け 子育て支援事業 上倉田杜協共催事業</b>	<b>午前 10 時から午後 12 時まで</b> 定員 30 組。人数によってはお断りする こともあります。 <b>活動費 50 円です。</b>
22(金)	<b>ハートぽっぽクラブ</b>	<b>1 歳半～2 歳半向け 子育て支援事業 上倉田杜協共催事業</b>	<b>午前 10 時から午後 12 時 30 分まで</b> 定員 30 組。人数によってはお断りする こともあります。 <b>活動費 100 円です。</b>
25(月)	<b>休館日</b>	全館点検のためお休みいたします。	
27(水)	<b>上倉田杜協食事会</b>	高齢者向け会食会 上倉田杜協共催事業	おいしいお食事を食べて、 ゆっくりお過ごしください。 <b>午前 11 時半から午後 2 時まで</b>

2011年4月号からの新しい連載です。いつもご利用いただいている皆さんに「私と倉田コミュニティハウス」の関わりを綴っていただき、繋いでいきます。ご期待下さい。

今から5年前、当時私は文化庁の支援を受けながら藤沢市民会館で『伝統文化こども教室“いけばな”』の指導スタッフをしていました。生徒は主に藤沢在住の子供さん達。自分の住んでいる地域に立ち上げられないかと考え、相談に訪れたのがコミュニティハウスとの最初の出会いです。一步足を踏み入れた時、まるで山小屋にたどり着いたような不思議な印象を受けたこと、思い出します。



おとなのいけばな  
《紅》の作品

私のプロポーズが実を結び、『倉田いけばなこども教室』がスタートしたのです。私たちの、ちょっとわがままな活動を優しく支えて下さるスタッフの皆様はとて快適で、その後おとな教室にも展開、継続中です。倉田は新旧の住民が入り交じる、とすると融合の難しい地域です。その交差点に位置する当館は、出会いの場所としても最高だと思います。音楽会等のイベント、料理、お習字、絵てがみなどの教室、又、碁や将棋に挑む方が集まる、玉手箱のような『倉田コミュニティハウス』



こども教室の作品

知らずにいるには勿体ない施設ですよ！皆様！ 足立 玲子



## スタッフのひと一言

日坂宿（掛川市）は山あいの宿場。屋号を掲げた家々、復元された高札場、現存する本陣の門や旅籠の佇まいと写真を撮るのが忙しい。

日坂宿を出てしばらく行くと事任（このまま）八幡宮がある。ここは坂上田村麻呂が興したと伝えられ、枕草子、十六夜日記にも登場する古社。宮は境内の杉の古木（樹齢1000年）と一体になって荘厳さを醸し出している。

ここからは、一里塚跡の碑で距離を確かめながら、ひたすら次の掛川宿へ向かう。掛川は山内一豊が整備した城下町。後年、二宮尊徳が生まれた町でもある。街中を枡形（鍵の手）に進んで掛川城に着く。建物の多くは最近再建されたものだが、木造で、当時の姿を忠実に再現しているという。城は東海の名城と謳われただけあって、小振りながらもその姿は優美である。夕映えに染まった城の白壁はことのほか美しい。

島田宿からの女房との2人旅はこの掛川宿で終わり、日を違えて掛川から袋井宿に向かう。袋井宿は東海道53次の27番目。距離的にもほぼ中間になる。松並木を進み、浮世絵の看板を見ながら袋井の市街地に入ると、目についたのが街道沿いの小学校。正式名とは別に「東海道どまん中東小学校」とある。

市役所を過ぎた辺りからが袋井宿。小さな橋の袂で休憩を取っていると、サラリーマン風のおじさんが、「茶屋まで案内しますヨ」。着いたところが「どまん中茶屋」。

何と案内してくださったのは袋井市の市長さんでした。